

文化、歴史、食、まちづくり： 市政のいまを学びませんか？

団体向け施設見学会 前期分(6・7・9月)

町内会や婦人会などの各種団体を対象に、市の施設などをバスに乗ってご案内します。後期分(10・11月)は8月に募集予定です。



定員各22人
(バスの乗車定員)

問い合わせ
広報広聴課 ☎(888)5471

- ▶ 下記のコースから、各団体がお選びください
- ▶ 集合・解散場所も各団体でご指定ください。場所によっては、集合・解散時間が前後する場合があります
- ▶ 天候や施設の都合で、見学先などを変更する場合があります
- ▶ 応募多数の場合は抽選で、結果は5月下旬頃郵送します
- ▶ 入場料などは各自の負担です

申し込み

専用申込書で、5月18日(金)(必着)までに広報広聴課へ郵送、FAX、Eメールまたは直接お持ちください。申込書は、広報広聴課(市役所4階。同課ホームページでも)、各市民サービスセンター、駅東サービスセンターで配布しています。

〒010-8560 秋田市役所広報広聴課
FAX(888)5472

Eメール skengaku@city.akita.akita.jp

広報広聴課ホームページ

<http://www.city.akita.akita.jp/city/pl/pb/koucyou/tour/default.html>

コース/()内は1人あたりの入場料または材料費

<p>1 土崎みなと歴史伝承館オープン！ 湊の歴史と文化を探访</p> <p>日程 6月13日(水)、9月7日(金)・20日(木)、9:00～12:30</p> <p>内容 秋田城跡歴史資料館(200円)・史跡公園、土崎みなと歴史伝承館、セリオン</p> 	<p>5 文化財マップでぐるっとあるいて楽しもう～河辺編</p> <p>日程 6月5日(火)9:00～13:00</p> <p>内容 岨谷峡、へそ公園、鶴養集落、殿淵、伏伸の滝、河辺岩見温泉交流センター</p> 
<p>2 じっくり新屋まちあるき</p> <p>日程 6月20日(水)、7月4日(水)、9:00～12:10</p> <p>内容 新屋地区、新屋ガラス工房</p> 	<p>6 文化財マップでぐるっとあるいて楽しもう～雄和編</p> <p>日程 7月3日(火)9:00～12:50</p> <p>内容 埋蔵文化財収蔵施設、高尾山、新波地区</p> 
<p>3 秋田犬も仲間入り！ 魅力再発見！ 千秋公園と如斯亭をあるく</p> <p>日程 6月27日(水)9:00～12:30</p> <p>内容 如斯亭(200円)、千秋公園、あきた文化産業施設「松下」～あきた舞妓の演舞鑑賞とお茶会～(1,800円)</p> 	<p>7 見て触れて知る～郷土の遺跡と文化財～</p> <p>日程 9月27日(木)9:00～12:30</p> <p>内容 嵯峨家住宅、製作技法が国の重要無形民俗文化財にも指定されている「オエダラ箕」作りの見学、弥生つこ村</p> 
<p>4 秋田市の農業を知る！ 学ぶ！</p> <p>日程 7月26日(木)9:00～13:00</p> <p>内容 秋田市卸売市場、園芸振興センター、JA秋田なまはげ直売センターいぶきの里</p> 	<p>8 地域おこし協力隊とBBQ & 動物園バックヤードツアー</p> <p>日程 9月6日(木)11:00～15:45</p> <p>内容 大森山キャンプ場でバーベキュー(2,000円)、大森山動物園の裏側見学(720円)</p> 



弥生っこ村民会のみなさん。右端が後藤会長

村民募集



弥生っこ会の
差し茅かや作業

ボランティアガイド
の会が丁寧に案内

創作活動に熱が入る
土器どきっこ会

古の浪漫あふれる弥生っこ村

日本で初めて発見された、木柵で囲まれた弥生時代前期の集落跡として、平成8年に国の史跡に指定された「地蔵田遺跡」。平成13年度からは、全国で初の試みとなった市民協働による整備が進められました。

現在、その保存・活用を継承しているのが「弥生っこ村民会」のみなさん(現在の会員は23人)。村民会は史跡の維持・管理を担う「弥生っこ会」、史跡の案内を担う「ボランティアガイドの会」、土器の復元・製作を担う「土器どきっこ会」で構成されています。

村民会の後藤欣二会長は、「実は、御所野台地からは31の遺跡が発見され、中でも弥生時代のムラ全体がセットになって発見された場所が、まさしくこの

「弥生っこ村」。全国的に見ても貴重なこの場所をもっとPRしていきたい」と意欲的です。

村民会のみなさんいわく、ボランティアを通していろいろ得ることもあるとのこと。遙か昔に思いを馳せて、当時の営みを想像しながら、そしてお互い学びながら活動することが楽しいのはもちろん、何より、地元の人の手で地域の貴重な財産を維持管理することで「郷土愛を育む場」であることを実感するきっかけにもなったそうです。

古の浪漫あふれる弥生っこ村。みなさんもぜひ村民になって「村づくり」に参加してみませんか。興味があるかたは、文化振興課へご連絡ください。

☎(888)5607

御所野総合公園にある「弥生っこ村」と「出土品展示施設」へどうぞ

公開時間▶9:00~17:00 入場無料

土・日、祝日の10:00~16:00にボランティアガイドが常駐しています(11月は15:00まで)。詳しくは文化振興課へ。☎(888)5607

おとなの土器づくり

5月17日(木)▶20日(日)
10:00~15:00

材料費
300円

弥生っこ村で土器づくり活動をしている「土器どきっこ会」のアドバイスで、弥生土器を作ります。作業は期間中の1日で、土器は後日、焼成(野焼き)して完成させます。

申し込み 5月7日(月)から文化振興課☎(888)5607

展示室内



壺形土器(縄文時代後期/地蔵田遺跡出土)

出土品展示施設 企画展

縄文時代後期の御所野台地

会期 11月30日(金)まで開催中 観覧無料!

御所野台地で発見された出土品などを紹介しています。ぜひお越しください。